

(有) 静岡健康企画ことぶき薬局 TEL055(977)6024 たまち薬局 TEL054(251)1678  
ひまわり薬局 TEL053(463)4312 みかん薬局 TEL053(584)2230

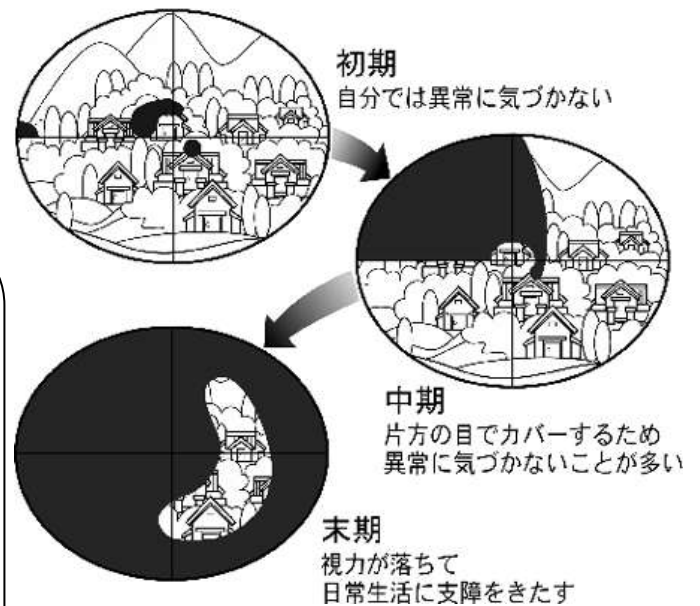
## 緑内障について

『緑内障』は、視神経(ものを見るために必要な神経)に異常がおきる病気です。加齢とともに発症し、日本人では40歳以上の20人にひとりが緑内障であるとされています。

### 緑内障の怖さ

視神経に異常がおきる主な原因は眼圧(眼球内の圧力)の上昇です。眼圧の上昇により視神経がダメージを受けると少しずつものが見える範囲が狭くなっていきます。緑内障は日本人の失明原因の1位にあげられており、早期発見早期治療が必要です。

緑内障視野の進展



眼圧について…目の内側から外側にかかる圧力のことで常に適度な眼圧がかかることで目の球形が維持されています。

房水ぼうすいについて…眼圧は『房水ぼうすい』という透明な液体によってコントロールされています。房水は角膜や水晶体などの組織に酸素や栄養を与え、老廃物を受け取って目の外へ排出されます。

## 緑内障の自己チェック方法

★新聞を両手で広げるか壁に留め、手で片方の目を覆ってみましょう。

・新聞は文字の多い紙面を選びましょう。

・目と紙面の距離は文字が読めるように調節してください。

部分的にかすんだり、暗く見えるところがあれば緑内障の可能性ががあります。

緑内障により視野が欠けてきてもその状態に慣れてしまったり、傷害されていないほうの目で補って見るため、発見が遅れてしまうことがあります。早期に緑内障を発見するためにも、40歳をすぎたら一度は眼科で検査を受けることをおすすめします。

# 緑内障の治療について

緑内障の基本は薬物療法です。点眼薬を使った薬物療法で眼圧を下げ、病気の進行を抑えるのが基本です。点眼薬での治療は治療の意味を理解して継続することが重要です。定期的に通院し、きちんと薬を使用しながら上手に病気と付き合いしていくようにしましょう。薬物療法で眼圧が適切にコントロールできない場合にはレーザー治療や手術で、房水の排出経路を作ったり、排出口の流れを改善することもあります。

点眼薬の分類		代表的な目薬
房水がつくられるのを抑える薬	β 遮断薬	・チモプトール ・ミケラン ・リズモンTG
	炭酸脱水酵素阻害薬	・トルソプト ・エイゾプト
房水の排出を促す薬	プロスタグランジン関連薬	・レスキュラ ・キサラタン
	α <sub>1</sub> 遮断薬	・デタントール
両方の働きがある薬	α <sub>1</sub> -β 遮断薬	・ハイパジール ・ニプラノール

## 薬局での取り組み

お薬には眼圧を上昇させてしまい緑内障の方が使うと症状を悪化させてしまうものがあります。ただし、ひとくちに緑内障といっても、それらの薬を内服しても問題のないタイプと注意の必要なタイプがあります。薬局では患者さんの緑内障のタイプがわかりませんので、患者さんから医師へ右のようなシールを見せていただき、結果を確認させていただいております。患者さんに安心してお薬をお渡しできるように取り組んでおりますので、眼科受診をしている方、緑内障の治療をされている方は一度薬局までご相談下さい。

にシを付けて下さい

**1. 緑内障の診断**  
狭隅角（軽度を含む）

**2. 抗コリン剤の使用**  
可    否

年    月    日

眼科医連絡先：  
 電話：

### 眼圧を上昇させてしまう薬

- ・睡眠薬、・抗不安薬、・抗てんかん薬、・抗うつ薬、・咳止め、
- ・抗パーキンソン病薬、・総合感冒薬、・抗アレルギー薬、・副腎皮質ホルモン
- ・抗不整脈薬、・血管拡張薬、・気管支拡張薬、・尿失禁・頻尿治療剤など…